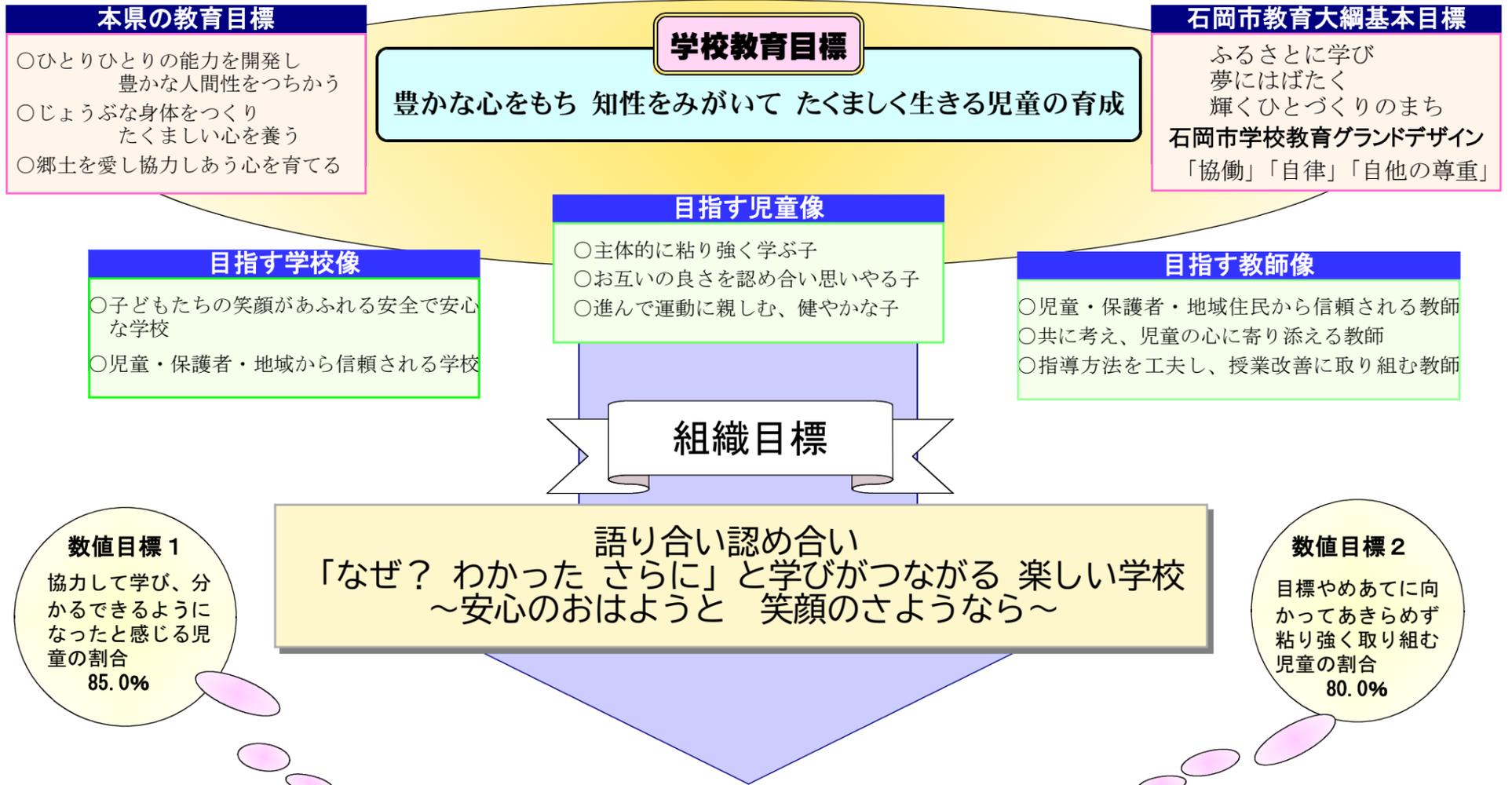


# 令和7年度 石岡市立東小学校グランドデザイン



## 〔本年度の重点施策〕

### 1 主体性と対話、達成感を大切にした授業づくり

- 単元構成と授業デザインの工夫 (なぜだろうから学べる授業、児童の活動時間の確保・ペアやグループ活動の設定・表現等)
- 自ら課題を見出し解決する学習 (疑問→課題→学習活動→まとめの一本化)
- 学びをつなぐ振り返りの充実 (学習内容の定着から、今後の学習の見直しをもつ授業展開の工夫)
- 教科担任制やローテーション道徳の実践による授業の工夫・改善 (教材研究の深化や活動の充実等)
- 探究としてのふるさと学習の展開
- 家庭学習とつながる授業 (学びたいことが学べる内容)
- 教師がリーダーシップを発揮し、自由に学べる校内研修の構築

### 2 自ら関わり、より良い人間関係をつくる学びの環境設定

- 児童と教師・保護者がともに教育活動を通して組織目標の達成
- お互いの良さを認め合える関係づくり (授業・特別活動等)
- 行事・特別活動 (SEL)、道徳の授業による相手を思いやる態度の育成
- マインドフルネスの実践による落ち着きと集中力の向上
- 縦割り班活動や諸行事による他者との関わり方、社会性の育成
- 人権 (いじめ防止) フォーラム等の実施による人権感覚の醸成
- 授業づくりを楽しむ職員集団 (研修・教員評価・訪問等)
- 子供とともに作る新たな教育活動の展開

### 3 一人一人の児童に応じた指導の充実

- ねらいを明確にしたわかりやすい指導
- 授業のユニバーサルデザイン化
- 学習を支える認知機能の向上 (コグトレオンライン等の計画的実施と検証)
- 1人の子供を複数の教師で理解する組織作りと連携
- チーム学校による早期対応と学校のプラットフォーム化の推進
- 子供への全ての言葉かけを肯定的なものにする研修 (リフレーミング・価値付等)
- 特別支援教育に関する研修
- 教育相談・子供の心に関する研修

### 4 働き方改革の推進と教職員の資質・能力の向上

- 職員の主体性による「新たな教師の学びの姿」を具現化する校内研修の構築
- 働き方改革のさらなる意識化による資質・能力の向上と働きがいの向上 (働きがいを感じている教員 80%)
- コンプライアンス研修のもち方等の工夫と自己目標設定等による服務規律の徹底

### 5 地域に開かれた信頼される学校に向けて

- 学校と保護者・地域との連携推進 (交流クラブ、PTA・地域と関わる奉仕活動、学校行事の公開)
- 児童の良さ・地域の良さを共有 (ホームページ、ブログ、学校だより等による積極的な情報発信、ふるさと学習・地域学習の充実等)
- コミュニティスクールの推進